

~Mirary soa~

マダガスカル通信
第7号
2022年3月11日

◎プロフィール

名前：光成 沙也加 (MITSUNARI Sayaka)
隊次：2021年度4次隊 (2022/4～2024/4)
職種：看護師
派遣国：マダガスカル
任地：アンチラベ (首都から南に車で4時間)



マダガスカルは徐々に暑さが落ち着き、雨が降る日も少なくなってきました。任地の農地では最近、背の伸びたトウモロコシが至るところで存在感を出しています。私の腰の高さほどだったトウモロコシの茎が、1週間後には身長を遙かに越して、植物の成長力とたくましさを感じます！



地面に道路を作って
車を走らせている
子どもたちとともに↑



作り方を説明して...

◎布ナプキンの作製はじめました

若年妊娠による退学も多く、マダガスカルに来てからずっとやりたかった**性教育**。言葉の壁もあり伝え方や表現が難しく、協力してくれるマダガスカル人がなかなか見つからずに行き詰まっていた。そんな時、同じ任地の隊員が**布オムツ**の作製に挑戦するとのことで、性教育の取っ掛かりにでもなればなあと、**布ナプキン**の作製をはじめました！



試作してもらったもの！

村で話を聞くと、紙ナプキンは高価で使用する人は0に近く、布ナプキンの存在を知らない人が大多数でした。活動をに共する保健ボランティアさんやお母さんからの反応は良く、**防水布**を使用した試作品を触ってみてもらおうと、あったら使いたいと前向きな意見が多く出ました。現在は自分の帰国後にも**布ナプキンの作製・販売・普及**が続くことを目指して、組み合わせのよい布や布の枚数、サイズ感など、協力してくれる仕立屋さんとともに試行錯誤しています。



売れるものにするために会議中

今の目標は、5月に開催される**任地での日本祭り**で**保健ボランティアさん**主体で**販売**を行ってもらおうことです！

日本人もそうですが、生理に対して肯定的に向き合い、自分自身の身体を大切に思うことに繋がればいいなと思います。

◎街で飛び込み!!手洗い指導&蒸しパン配布

街でよく見かける子どもたちに、同期隊員と予告なしの飛び込みで**手洗い指導&蒸しパン配布**を行いました！
廃線となった駅舎付近のベンチのある休憩スポットに子どもたちを集め、手洗いのタイミングや方法などを教え、実践してもらいました。

先月に引き続き2回目参加の子に、先生になって指導してもらおうようお願いすると、最初は恥ずかしがりながらも張り切って初参加した子に教えてくれていました！
教えている時のキラキラした目と表情がとても可愛かったです。

今後も無理なく細々と、ひよっこり蒸しパンを食べに来た子どもたちに、衛生的な知識の1つとして手洗いを伝えていきたいなと思います。



手洗い指導中



他の子どもたちの前で手洗い指導してくれてる様子



蒸しパン配布



巻き寿司は子どもたちにも人気！

◎マダガスカルで恵方巻き

1か月少々前ですが、日本の文化紹介も込めてマダガスカルの人たちと**恵方巻き**を作りました！具材は任地でも準備することのできる食材(牛肉のそぼろ、卵焼き、キュウリ、コーンマヨネーズ)です。
初めて食べる海苔や酢飯に驚きながらも、味は美味しいとマダガスカル人にも好評でした！！

今年の恵方は南南東。一応食べ方を説明しましたが、話をしながら楽しく食べるのがマダガスカル人は良かったようです！笑

お世話になっている近所の大家さん親族とも巻き寿司を作って食べました。子どもたちは初めて食べる醤油を気に入り、残ったキュウリと一緒に最後まで食べていました。

◎マダガスカルのお金

マダガスカルでは現在**8種類**の紙幣が流通しています。通貨単位は「**アリアリ**」といい、**100アリアリ＝約3円**ほどです。

今でも市場へ行くと、20年ほど前まで使われていた通貨マダガスカルフラン(100アリアリ＝500フラン)で値段を言われることがあり、高くてビックリすると実はフランの値段だった！と言うことが忘れた頃にあります。笑

ちなみに、道で売られているおやつ1個**100アリアリ**とコーヒー1杯**200アリアリ**は約9円ほどで楽しめます。



現在使用されている紙幣。王宮や国立公園、キツネザル、伝統工芸品などの図柄になってます



←約9円で食べられるおやつ